

流山の景気動向

流山商工会議所では、役員・議員・青年部員の事業所にご協力いただき、地域の景気動向を3か月ごとに調査しております。この度、みなさまからいただいた調査票をもとに、令和7年5月の結果がまとまりましたので、ご案内申し上げます。

次回調査は、令和7年8月となりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

<調査概要>

○調査対象月

令和7年5月

○調査期間

令和7年6月4日から6月18日

○調査対象

流山商工会議所会員事業所

○回答数

建設6、製造8、卸・小売9、サービス15

合計38事業所

○調査項目

全国 LOBO に準拠した項目および向こう3ヶ月の見通し

(DI 値を集計)

○付帯調査

米国の関税措置について

価格転嫁の動向について

賃上げについて

❖流山の景気動向【概要】

全産業合計の業況DIは、▲13.2（前回比+7.4ポイント）。全国DIと比較すると+4.8ポイント。前回調査より建設業、製造業の回復がうかがえる。付帯調査の米国関税措置について、輸出取引が比較的少ない中小企業には関税引き下げによる直接的な影響よりも「為替変動による仕入・原材料価格への影響」など今後、間接的な影響を懸念する意見が多い。2025年4月の賃上げは57.9%の事業所が賃上げを行っているが、内訳は約7割が防衛的な賃上げであるにも関わらず、半数以上の事業所が4%以上の賃上げを実施しており、先行きの見通しにも影響が出ていると思われる。

<流山おおたかの森S Cの概況>

GWのイベントや、映画館の人気作品上映が牽引し、集客（+5.5%）・売上（+8.3%）ともに増加、新規オープンのアパレル店、ベーカリー店も順調。

<流山工業団地の概況>

ここ数年毎年電気料金に関する計算方法が変更され、以前に比べて電気料金が高くなる傾向にあり製造の根幹にある電気料金の影響が大きくて困っている。

❖流山の全産業天気図

天気図		業況		売上		採算		仕入単価		従業員		資金繰り	
		今期	先行き	今期	先行き	今期	先行き	今期	先行き	今期	先行き	今期	先行き
全産業	流山												
		▲13.2	▲18.4	▲13.2	▲7.9	▲10.5	▲23.7	▲60.5	▲55.3	28.9	26.3	▲10.5	▲18.4
	全												
	国	▲18.0	▲17.4	▲5.3	▲9.8	▲17.9	▲18.0	▲64.2	▲52.2	20.5	20.1	▲11.2	▲11.9

凡例



特に好調
(DI ≥ 30)



好調
(30 > DI ≥ 15)



まあまあ
(15 > DI ≥ 0)



やや低調
(0 > DI ≥ ▲15)



低調
(▲15 > DI ≥ ▲30)



極めて低調
(DI < ▲30)

※DI値（景況判断指数）について

DI値は、業況・売上・採算などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がりの意味する。

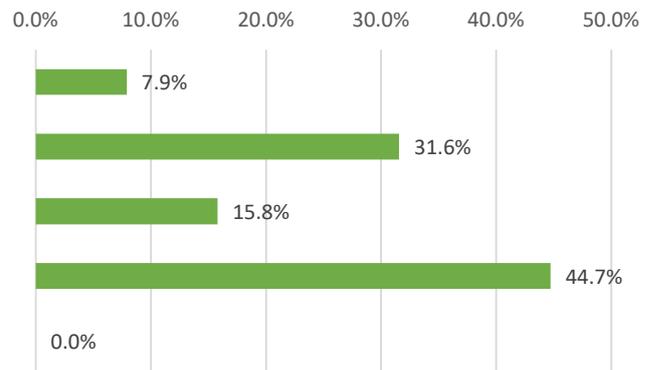
$$DI = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

❖付帯調査

1. 米国の関税措置

1-1. 今般の米国関税措置による影響について

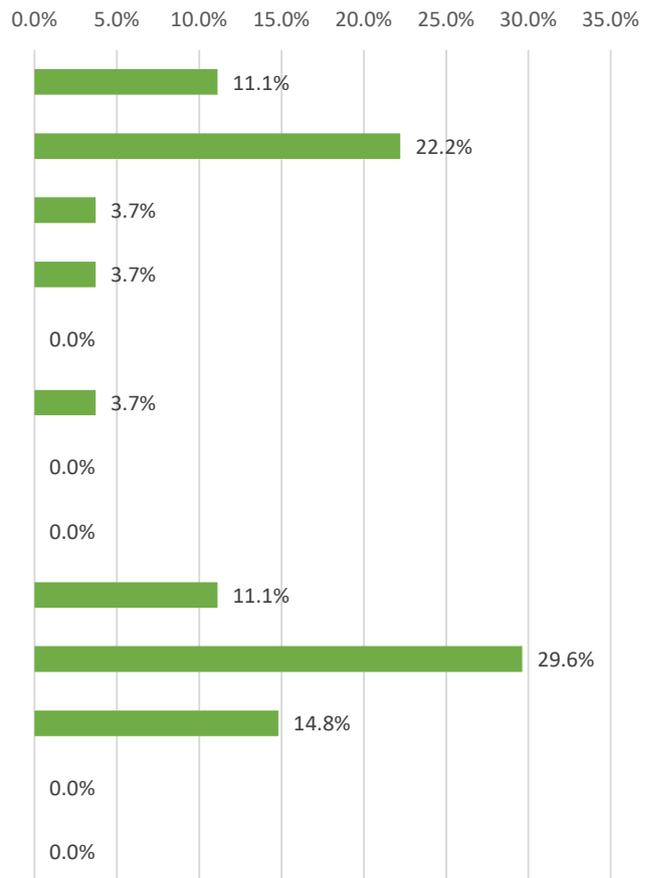
- 1：現時点で自社への影響がある
- 2：現時点ではないが、今後、影響が及ぶことが見込まれる
- 3：分からない
- 4：特にない（見込み含む）
- 5：回答不能



※質問1-1で選択肢1~2と回答した方

1-2. 米国関税措置に伴い既に生じている具体的な影響（見込み含む）について

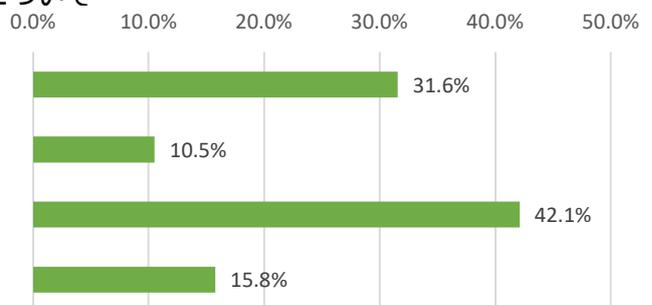
- 1：対米製品の売上減少
- 2：取引先・販売先からの受注の減少
- 3：取引先・販売先からの受注価格の引き下げ要請
- 4：資金繰りの悪化
- 5：人員採用計画の見直し
- 6：賃上げの見直し
- 7：人員削減
- 8：設備投資計画（新規・更新）の見直し・縮小
- 9：サプライチェーン（供給網）の混乱による、原材料・部品等の調達難
- 10：為替の変動等による仕入・原材料価格への影響
- 11：先行き不安に伴う国内消費の冷え込み等による売上の減少
- 12：その他
- 13：回答不能



2. 価格転嫁の動向（1年前と比較して）

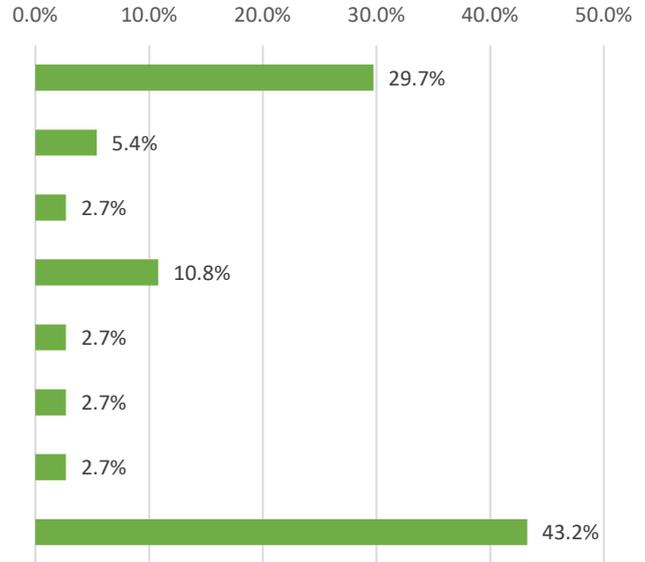
2-1. 商品・製品・サービスの販売先（BtoB、BtoC）について

- 1：企業向け（BtoB）
- 2：消費者向け（BtoC）
- 3：企業向け、消費者向けの両方（BtoB、BtoC）
- 4：回答不能



2-2. 貴社と発注側企業との価格協議について

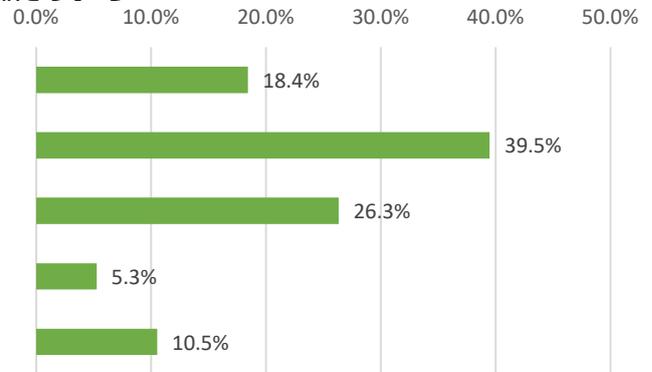
- 1：発注側企業に協議を申し込み、話し合いに応じてもらえた
- 2：発注側企業に協議を申し込んだが、話し合いに応じてもらえなかった
- 3：発注量の減少や取引を断られること等を考慮し、発注側企業に協議を申し込まなかった
- 4：発注側企業から、コスト上昇分の取引価格反映について協議を申し込まれた
- 5：発注側企業から、取引価格の維持や減額について協議を申し込まれた
- 6：発注側企業から、取引価格の維持や減額について一方的な通知があった
- 7：その他
- 8：回答不能



3. 賃上げについて

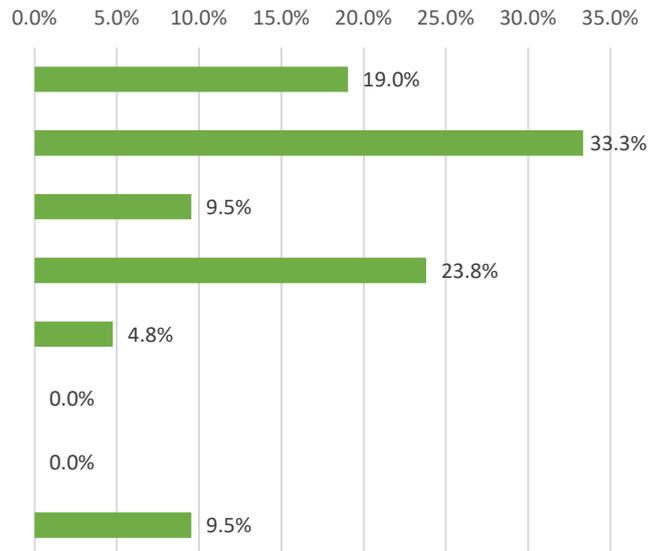
3-1. 貴社の正社員における2025年4月の賃上げの状況について

- 1：業績が改善しているため、賃上げを実施した
- 2：業績の改善がみられないが、賃上げを実施した
- 3：賃金は同水準を維持した
- 4：賃金は引き下げた
- 5：回答不能



3-2. 貴社の正社員における2025年4月の賃上げ率

- 1：5%以上
- 2：4%以上5%未満
- 3：3%以上4%未満
- 4：2%以上3%未満
- 5：1%以上2%未満
- 6：1%未満
- 7：現時点では未定
- 8：回答不能



【コメント欄より一部抜粋】

- ・賃上げを実施したが、扶養範囲内で働きたいパート勤務の方が主なため、現在も時間調整にかなり苦慮している。
- ・マスコミが白みりんミュージアムを取り上げてくれ、みりに触れる機会が増えているのではないかと感じる。
- ・トランプ関税の影響は直接的にはない。
- ・インボイスが経営に大きく影響している。
- ・個人客の物価高の影響がボディブローのようにきいている。